

人形浄瑠璃文楽レクチャー公演



出演

太夫 竹本小住太夫
三味線 鶴澤清丈
人形 吉田玉翔
吉田玉誉
吉田玉路
吉田蓑悠

内容、出演者に変更がある場合があります。
あらかじめご了承ください

主催:安田町教育委員会 制作協力:文楽協会

©国立文楽劇場

平成30年8月27日(月)

午後2時～3時30分

(午後1時30分開場)

安田町文化センター

入場料無料

- 文楽3業(太夫、三味線、人形)の解説
- 体験コーナー

本物の舞台用具や人形を実際に触ってみよう!

- ミニ公演

だてむすめこいのひがのこ ひのみやぐらのだん

「伊達娘恋緋鹿子～火の見櫓の段」

江戸時代の実話を元に書かれた作品。安永二年(一七七三)大坂北堀江で初演。失われた家宝の刀を巡って濡れ衣をかけられた吉三郎。吉三郎に恋する八百屋の娘お七は、そんな吉三郎を何とか救おうと家宝の刀を見つけるために奮起します。静まりかえった夜の町。粉雪舞う中、お七は力を振り絞って火の見櫓に登り、火事が起こったかのように一心に半鐘を打ち鳴らします。火事だと思って町中の人々が外に飛び出せば、刀が見つけれられるかもしれない・・・但し半鐘が嘘だと分かると死罪は免れない・・・それすらも恐れないお七の想い。短時間の演目ですが、人形ならではの動きと躍動感ある三味線の旋律、太夫の情熱的語りを楽しめる初心者向きの演目です。

問い合わせ先:安田町教育委員会 TEL0887-38-5711

安田町出身の名義太夫、六世竹本土佐太夫に縁の深い演目「壺坂観音霊験記」を平成31年3月21日(木・祝)に安田町文化センターにて開催予定です。



写真 青木信二

安田まちなみ交流館・和では、企画展「安田に生まれ、大阪文楽に明星と輝いた六世 竹本土佐太夫の軌跡展」を平成30年10月13日(土)～平成31年3月24日(日)の期間、開催予定です。
ぜひ、ご来場ください!